

これからのシステム開発文書品質を考える

～システム開発文書品質モデルVer.2.0aをふまえて～

2024/6/5

ASDoQ運営委員

研究会のプログラム

1. (事前確認)本日の討議内容 16:30 – 16:35
2. (解説)ASDoQ文書品質モデルの紹介 16:35 – 16:40
3. (練習)オンラインホワイトボードmiro 16:40 – 16:45
本日使う最小限の機能
4. (全体討議)本日の討議 16:45 – 17:55
5. まとめ&お知らせ 17:55 – 18:00

1. (事前確認)本日の討議内容

- (1) システム開発文書やその品質で解決したい問題は何か？
問題に対する解決策（新しいアプローチや技術）は？

(参考) 会員アンケートの回答

(20min)

- (2) システム開発文書の役割は今後どう変わるか？
新たな役割に対して、システム開発者に求められるスキルは？

(25min)

- (3) システム開発文書品質モデルにAIを応用するアイデアは？
(解決したい問題・開発文書の役割・開発者のスキルに対して)

(参考) 会員アンケートの回答








(25min)

2. (解説)ASDoQ文書品質モデルVer.2.0aの紹介

品質特性	品質特性の説明	品質副特性	品質副特性の説明	測定項目	例/違反例
目的適合性	記述内容が、目的達成のために必要十分であるかの度合い	目的明示性	達成すべき目的を明示している度合い	各品質副特性への適合度合いを測定するための項目例	測定項目をさらに具体化した例や、例文および違反例文など
		目的合致性	明示した目的に合致して記述している度合い		
保守性	記述内容を利用維持できる度合い	再利用性	文書あるいは文章を再利用できる度合い		
		持続可能性	現在および将来において、記述内容が実現および検証が可能である度合い		
整合性	記述内容を論理的に展開している度合い	無矛盾性	論理的な衝突(矛盾)がない		
		一貫性	論理展開が合理的で一貫している度合い		
		構造的性	記述の組み立てが適切である度合い		
理解容易性	記述内容を理解しやすく表現している度合い	非曖昧性(一意性)	一意に解釈できる度合い		
		非曖昧性(識別性)	情報を特定できる度合い		
		関係性	複数の情報の関係性が明確である度合い		
可読性	記述内容を読みやすく記載している度合い	簡潔性	不要な表現がなく、簡潔に記述している度合い		
		表記適切性	読みやすく適切な表記を使っている度合い		
		表現適切性	文脈に合った表現を使っている度合い		
規範適合性	記述内容を標準や規則に準拠して記載している度合い	制約適合性	ドメインに課された制約条件をクリアしている度合い		
		基準適合性	定められた基準または標準に則している。コンプライアンス(法律・法令等)を遵守している。ビジネスルールに適合している度合い		
		文法適合性	日本語の文法規則に準拠している度合い		
		記法適合性	標準的な表記法やライティングルールに即している度合い		

3. (練習)オンラインホワイトボード miro

本日使う最小限の機能

- 拡大縮小（スクロールボタン）、画面移動（右クリックでドラッグ）
- 付箋 
 - ・ タグ付け 
 - ・ グループ化 
 - ・ クラスター化（グループを作り名前付け） 
 - ・ 絵文字（付箋に対していいね！などのリアクションに） 
- 付箋に限らずリアクション 
- フレーム一覧（話題ごとのフレームのリスト） 

miro討議の場所：https://miro.com/app/board/uXjVKCfFbUw=

お知らせ

- サマーワークショップ

2024/9/6(金) – 9/7(土)

ASDoQシステム開発文書品質モデル x ChatGPT

- ASDoQ大会

2024/11/1(金) @名古屋大 & オンライン